

競技注意事項

1. 競技規則について

本大会は、2019年度公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則および本大会申し合わせ事項によって実施する。

2. 練習場所および選手控え場所について

- (1)ウォーミングアップについては、トラック全周レーンを使う種目（400m等）が行われていない時間に限り、バックストレート側のみにおいて使用できる。
- (2)投てき競技の練習は、危険防止のため空き地での練習は禁止とする。
- (3)選手はウォーミングアップ等の行動が、競技ならびに審判の妨げにならないように注意すること。
- (4)選手控え場所はスタンドのみとし、競技場内は禁止とする。

3. 変更および招集について

- (1)選手変更および当日エントリーは、一切認めない。
- (2)招集完了時刻は、その競技開始時刻を基準とし、トラック競技は20分、フィールド競技は30分前で完了する。
- (3)リレー競走の出場チームは、当該競技の招集完了時刻の60分前までに、所定のリレーオーダー用紙に走順および監督署名をし、競技者係（招集所）に提出すること。また、リレーオーダー提出後は必ず、招集完了時刻までに招集完了手続きを完了すること。
- (4)同一人が2種目以上同時に兼ねて出場し、競技時刻が重複する場合はあらかじめ競技者係に申し出て、その許可を得るとともに、重複している種目の競技役員（主任）に申し出て、指示により行動すること。

4. ナンバーカードについて

- (1)ナンバーカードは各自で作成のうえ、日本陸上競技連盟登録番号を、競技中は胸・背にはっきり見えるように付けなければならない。
なお、跳躍競技の競技者は、胸または背に付けるだけでよい。
- (2)ナンバーカードは競技役員に確認できるよう正確に記入すること。ナンバーカードの無い者は出場させない。
- (3)トラック競技に出場する競技者は、招集受付時に写真判定用腰ナンバーカードを受け取り、所定の位置に取り付け、競技終了後フィニッシュライン付近で競技役員に必ず返却すること。4×400mの第2および第3走者は、腰ナンバーカードを左腰に取り付ける。

5. 競技について

- (1)トラック競技のレーンおよびフィールド競技の競技順はプログラムの記載順とする。
- (2)スターターの合図は英語とする（「On your marks : オン・ユア・マークス」、「Set : セット」）。
- (3)競技規則162条7により、一度の不正スタートでも責任を有する競技者（チーム）は1回で失格とする。
- (4)スタートにおける不適切行為については、競技規則第162条5を適用せずイエローカード2枚で当該種目を失格とする。
- (5)走高跳および棒高跳のバーの上げ方は次の通りとする。ただし、天候の状況により変更することもある。
走高跳〔男子〕 1m60(練習) 1m65 - 1m70 - 1m75 - 1m80 - 1m85 - 以降3cm単位で上げる。
〔女子〕 1m25(練習) 1m30 - 1m35 - 1m40 - 1m45 - 1m50 - 以降3cm単位で上げる。
棒高跳〔男子〕 3m20(練習) 3m40 - 3m60 - 3m80 - 4m00 - 以降10cm単位で上げる。
〔女子〕 2m20(練習) 2m40 - 2m60 - 2m80 - 3m00 - 以降10cm単位で上げる。
- (6)三段跳の踏切板は、砂場から男子11m、女子9m地点に設置する。
- (7)フィールド種目のオープン参加で走高跳および棒高跳以外の試技は3回とする。

6. 競技用具等について

- (1)スパイクシューズのピンの長さは、走高跳およびやり投は12mm以下、その他の種目は7mm以下とする。
- (2)競技用具は主催者側で用意したものを使用する。ただし、個人の所有の競技用具の使用を希望する者は、検定を受けて合格したものに限り使用を認める。

7. 抗議・上訴について

発表された結果に対する抗議は、競技規則第146条に定められた時間内に、競技者本人または代理人から総務員を通じて審判長に対して口頭で行う。さらに、この裁定に納得できない場合は預託金を添え、総務員を通じて文書で申し出ること。

8. 得点および表彰について

- (1)得点は対抗種目別得点制とし、1位8点、2位7点・・・7位2点、8位1点とする。
また、新記録ポイントとして岡山県新10点、岡山県実業団新7点、大会新5点を加算する。
なお、タイ記録については、各新記録ポイントの1/2点を加算する。
- (2)各決勝種目終了後、第1位には賞状とメダル、第2位・第3位は賞状を授与するので、速やかに表彰係まで受け取りにくること。
- (3)団体対抗表彰は、総合の部、男子の部および女子の部とする。

9. その他

- (1)天候・出場人数およびその他の状況により競技開始時刻・組編成等の変更をする場合もある。
その場合は、アナウンスにて連絡をする。
- (2)プログラム記載事項に訂正がある場合は、速やかに競技者本人もしくは代理人が大会本部に申し出ること。
- (3)競技結果は記録処理終了後、随時記録掲示板および岡山陸上競技協会ホームページに掲載する。
- (4)応急処置を必要とする事故が生じた場合は、大会本部に連絡をして処置を受ける。
なお、応急処置後の治療は個人の負担とし、以後主催者は責任を負わない。
- (5)貴重品類等の管理は各自の責任において管理すること。紛失・盗難等にあっても主催者側は責任を負わない。